



井原市立 美星中学校

教育目標

令和4年度

心豊かで たくましく生きる 生徒の育成

校訓

き は く
気 魄

求める生徒像

- 自他を思いやる生徒
- 自ら学び、考える生徒
- 心身を鍛える生徒



〒 714-1415
岡山県井原市美星町星田1番地
TEL (0866) 87-2004 FAX (0866) 87-2027
<http://www.edu.city.ibara.okayama.jp/site/biseichu/>

～学校の様子～

学区は井原市北東部、吉備高原の南端に広がる標高400mの高原地帯である。「光害防止条例」の制定や「美星天文台」「スペースガードセンター」などの施設を核とした『星の郷』づくりが進められ令和3年には「星空保護区」の認定を受けた。

学校は、地域や保護者の方の多くの協力や支援によって支えられている。

生徒は、総合的な学習の時間に各学年に応じた地域学習を行っている。よき伝統を受け継ぎ、誠実で落ち着いた学校生活を過ごしている。

郷土学習発表会



教育方針

ユニバーサルデザイン教育の視点を重視し、「誰もが自分らしくいきいきと活動できる学校」を目指した行事運営や授業を行う。また、地域と連携し、様々な活動を通して多様な価値観やコミュニケーション能力を育成する。

指導の重点

- (1) 学びに向かう意欲の向上
 - 自律的学習者を育てる
「わかった」「できた」「考えた」が実感できる授業づくり
授業と連携した家庭学習と自主学習の充実
クロームブックの活用促進
- (2) 自己肯定感の向上
 - ユニバーサル教育の視点を取り入れる
誰もが「わかる」「楽しい」「できる」配慮
「ゴール」や「見通し」を示す工夫
 - コミュニケーション能力の育成
交流と発信を意識した多様な活動
- (3) 安全な学校生活の確立
 - 登下校時の安全指導の徹底
 - 危機管理体制の充実

新入生対面式



映えるバイクスタンド (美星プロジェクト)



【ひとづくりネットワーク めざす子ども像】

美星を誇れる子